

2015年 7月 21日

報道関係者各位

プレスリリース



遠隔授業システム「VQS collabo Learning」

個別指導・集団指導・自習指導に利用できる

新しいクライアント「個別指導タイプ」リリース

最大20名の生徒に対するオンライン個別指導や

生徒参加型の授業を実現

VQSマーケティング株式会社（本社：京都市、取締役社長：向井 猛彦）は、遠隔授業システムVQS collabo Learningの個別指導タイプクライアントソフトを、2015年7月21日（火）にリリースしました。

インターネットを使った双方向遠隔授業に、新たなご提案。

VQS collabo Learningの個別指導タイプを使えば、遠隔地において生徒それぞれの進度にあった個別指導や生徒参加型の集団指導を行えます。

VQS collabo Learningの個別指導タイプは、接続数を従来の1:4から大幅に拡大し、最大1:20の接続を実現しました。個々の生徒専用のホワイトボードや特定の生徒との個別通話機能を搭載し、生徒それぞれの進度にあった個別指導をオンラインで実現できます。講師は、全生徒の映像やホワイトボードをリアルタイムに確認できます。個別面談やカウンセリング、生徒参加型の集団指導や自習指導に最適な機能を搭載しています。

個別指導では、個々の生徒に合った指導をオンラインで実現します。複数の生徒の個別指導を同時に実現することにより、個別指導事業における収益性の向上を実現します。

集団指導では、講師の全員に対する指導をもとに生徒が演習を行う際、講師は生徒それぞれのつまずきポイントをリアルタイムに把握し、個別にアドバイスを与えることができます。生徒から講師に質問を行うこともできます。

また、オンラインだからこそ実現できる、進度のあった生徒を集めた集団指導も可能になりました。

自習指導では、生徒がリアルの教室で自習するような、講師が間近にいるような緊張感のある自習環境を実現します。手書きデジタルペンを活用すれば、生徒は事前に与えられたドリル教材・プリントを解き、講師の採点・添削の結果をもとに自身の理解度を確認し、次のステップに進むという生徒自ら考え、解答する学習環境をオンラインで実現します。

今回のリリースにより、開催が難しかった難易度の高い教科・科目の指導機会の創出や、離島や山間部など会場に足を運ぶことが困難で参加をあきらめていた生徒への新たな学習機会を創出できます。事業者様の、新たなビジネスチャンス創出を実現いたします。

VQS マーケティングは、今後も、これまで培った経験をもとにお客様に最適な遠隔授業・遠隔コミュニケーションをご提案してまいります。

図 個別指導タイプ画面イメージ



○指導の幅を広げる3つのモード

VQS collaborative Learningの個別指導タイプには、指導内容によって使い分けできる、3つのモードを搭載しています。

1. 全体指導モード

講師が全生徒に対して指導を行うことができるモードです。

講義開始時の解説や演習後のまとめ解説に利用できます。

講師だけでなく生徒も発言を行うことができ、ディスカッションにも利用できます。

2. 個別指導モード

講師が個々の生徒に合わせた指導を行うことができるモードです。

全体指導モードと異なり、講師は個別指導を行う特定の生徒間だけの個別会話を行えます。この会話は他の生徒には聞こえません。

また、個々の生徒に専用のホワイトボードを利用でき、個別に課題を出すなど生徒の進度にあわせた指導を実現できます。このホワイトボードは他の生徒には見えません。

3. 自習モード

講師は直接指導を行わず、全生徒の学習状況を確認できるモードです。

講師は全生徒に対して発言できます。生徒の発言は講師のみ聞くことができます。

○オンライン個別指導に利用できる便利な機能

1. アンケート（小テスト）機能

集団講義で利用できる理解度チェックテストにご利用いただけます。

設問はあらかじめ専用ポータルで作成。VQSコラボで接続しながらアンケート・テストを提示。回答の集計ができ、その場で集計結果を生徒に共有することができます。記述式回答や複数選択回答にも対応し、様々なシーンでご利用頂けます。

2. Webナビゲート機能

講師が生徒に対して、同じWebページを提示できる機能です。Webページを見せながら解説することができます。

3. ビデオ配信機能

講師映像の代わりに、動画データや音声データを配信できる機能です。配信しながらマイクで解説をすることもできます。VQSコラボのカメラ映像のかわりに動画データや音声データを配信するため、余計な通信帯域を利用せずに配信することができます。

4. ホワイトボード機能

レジュメや教材などを生徒にリアルタイムに提示することができる機能です。共有しながらマウスや手書きデジタルペンを使って書き込むことができます。個別指導タイプでは、講師および全生徒が共通で利用できるホワイトボードの他に、自分専用のホワイトボードを利用することができます。

○ご利用方法

1. 新規のお客様

VQSコラボのご契約が必要です。お気軽にお問合せください。

2. ご契約中のお客様

環境のバージョンアップが必要です。弊社営業担当またはご購入元の販売店様にお問い合わせください。

<デバイス別インストール方法>

1. Windows

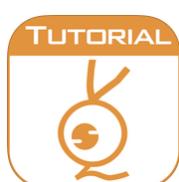
お客様専用ポータルサイトからダウンロード・インストールしてください。

2. iOS (iPad)

App Storeからダウンロード・インストールしてください。

<https://itunes.apple.com/jp/app/vqscollabo-v3x-ge-bie-zhi/id1012865716?mt=8>

図 個別指導タイプロゴ



○動作環境

1. Windows

講師、生徒が利用できます。

OS: Windows XP～Vista (32bit)

Windows 7～8.1 (32bit/64bit)

CPU: Pentium4 (HT) / Celeron-M以上 (デュアルコア推奨)

メモリ: 1GB以上 (XPの場合は512MB以上)

ブラウザ: Internet Explorer 6～11、Firefox、Google Chrome (一部機能制限あり)

その他: マイク・スピーカが必要です。

2. iOS (iPad)

生徒のみ利用できます。

OS: iOS 7以降

その他: WiFi環境でご利用ください。

対応機種:

iPad (第3世代～)

iPad mini (第1世代～)

推奨機種:

iPad (第4世代/Retinaモデル)

iPad Air

iPad mini (第2世代/Retinaモデル)

※ iPadはApple Inc. の商標です。

◆VQSマーケティング VQSコラボ個別指導タイプリースページ

<http://www.vqs-m.co.jp/news/2015/07/21/1141>

◆App Store VQSコラボ個別指導タイプページ

<https://itunes.apple.com/jp/app/vqscollabo-v3x-ge-bie-zhi/id1012865716?mt=8>

◆ 「VQSコラボ」とは

「VQSコラボ」は、マルチデバイス対応の多地点でのリアルタイムコミュニケーションを実現するツールです。音質や画質、使いやすい手書き対応ホワイトボード、低帯域への対応。徹底的に「使えるWeb会議」を実現します。

◆ 「VQSコラボ」の特長

- ① FM放送・CDに匹敵する、聞き取りやすく長時間でも疲れない、きれいな音質
- ②簡単に資料共有ができるホワイトボード（各社手書きデジタルペンに対応）

※特許番号：4360547

- ③用途・帯域に合わせた、様々なタイプの会議室

※1：3～1：45用途に合わせた会議室を、自由に利用できます。

- ④低帯域でも安定した動作を実現する通信帯域制御

- ⑤教育に特化した、教育事業向けバージョンも用意

◆お問い合わせ先

VQSマーケティング株式会社 東京オフィス

担当：西島（E-Mail：s.nishijima@vqs-m.co.jp）

所在地：東京都千代田区神田佐久間町4-6 東邦センタービル502

TEL：03-5829-6251

FAX：03-5829-6252

◆会社概要

VQSマーケティング株式会社

- (1) 社長 : 取締役社長 向井 猛彦
- (2) 本社所在地 : 京都市南区上鳥羽勧進橋町10番地102
- (3) 設立日 : 2011年1月11日
- (4) 事業内容 : 「VQSコラボ」および関連機材の企画、販売、サポート
- (5) URL : <http://www.vqs-m.co.jp/>
- (6) Facebook : <http://www.facebook.com/vqsmarketing/>